

令和2年4月 1日

関係学校長 殿
合唱団代表 殿

青森県合唱連盟
理事長 辻村 成子

第57回全日本合唱コンクール青森県大会について（ご案内）

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、標記について下記のとおり開催することになりました。つきましては、多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。

記

- 1 日 時 令和2（2020）年8月16日（日）10：00～18：00
- 2 会 場 リンクモア平安閣市民ホール（青森市民ホール）
（〒038-0012青森県青森市柳川1丁目2番14号）
- 3 主 催 青森県合唱連盟、朝日新聞社
- 4 共 催 青森県小学校長会、青森県中学校文化連盟、
青森県高等学校文化連盟合唱部（予定）
- 5 後 援 青森県、青森県教育委員会、青森市、青森市教育委員会、
青森県文化振興会議、青森県音楽教育連盟、東奥日報社、陸奥新報社、
デーリー東北新聞社（予定）
- 6 審 査 員 佐藤 正浩、辻 裕久、長谷川 冴子（五十音順）
- 7 日程・内容・参加資格等 別紙のとおり
- 8 参 加 料 中学校1名あたり … 700円
高等学校1名あたり … 1,000円
大学職場一般1名あたり … 1,200円
小学校1名あたり … 200円（青森県合唱連盟加盟団体）
小学校1名あたり … 600円（青森県合唱連盟未加盟団体）

第57回全日本合唱コンクール青森県大会実施要項

1. 主催 青森県合唱連盟、朝日新聞社
2. 共催 青森県小学校長会、青森県中学校文化連盟、青森県高等学校文化連盟合唱部（予定）
3. 後援 青森県、青森県教育委員会、青森市、青森市教育委員会、青森県文化振興会議、青森県音楽教育連盟、東奥日報社、陸奥新報社、デーリー東北新聞社（予定）
4. 期日 令和2（2020）年 8月16日（日）午前10時開演
5. 会場 リンクモア平安閣市民ホール（青森市民ホール）
〒038-0012 青森市柳川1丁目2番14号 TEL017-722-3770
6. 審査員 佐藤 正浩、辻 裕久、長谷川 冴子 [五十音順・敬称略]

7. 部門・出演区分・出演人数

(1) 中学校、高等学校、大学職場一般、小学校部門の4部門とします。

(2) 各部門の出演区分・出演人数

- | | |
|-------------------------------|----------------------------|
| ①中学校部門 混声合唱の部 8名以上 | ⑥大学職場一般部門 室内合唱の部 6名以上24名以下 |
| ②中学校部門 同声合唱の部 8名以上 | ⑦大学職場一般部門 混声合唱の部 8名以上 |
| ③高等学校部門 Aグループ 8名以上32名以下 | ⑧大学職場一般部門 同声合唱の部 8名以上 |
| ④高等学校部門 Bグループ 33名以上 | ⑨小学校部門 6名以上 |
| ⑤大学職場一般部門 <u>大学ユースの部</u> 8名以上 | |

8. 参加資格

(1) 出演の資格

- ・中学校・高等学校・大学職場一般部門の出演合唱団は、青森県合唱連盟に加盟している合唱団であること。
- ・小学校部門の出演合唱団は、令和5（2023）年度大会まで青森県合唱連盟への加盟・未加盟を問わない。

(2) 各部門の出演合唱団の資格

ア) 中学校・高等学校部門

- ①同一校（中学校・高等学校）に在籍する生徒で編成する合唱団。
- ②3校以内（中学校・高等学校）の生徒で編成する合同合唱団で、常時活動し青森県合唱連盟理事長及び東北支部長が認めた合唱団。連盟への加盟は、合同での加盟、それぞれの学校での加盟いずれでもよい。なお、出演人数について1校は制限しないが、他の学校は8名以内に制限する。
- ③同一の中高一貫校に在籍する生徒で編成する合唱団。但し、中高一貫校として出場する中学生は、規定上高校生として扱う。
- ④同一校（中学校・高等学校）内から複数の合唱団が出演できる。その場合、各々の合唱団が青森県合唱連盟に加盟していなければならない。出演団員は同一種別（混声・男声・女声）に1回に限り出演できる。

イ) 大学職場一般部門

- ①大学ユースの部…出演者全員が、当該年の4月1日現在28歳以下のメンバーで編成する合唱団。
- ②室内合唱の部…出演人数が6名以上24名以下で編成する合唱団。
- ③混声合唱の部…出演人数が8名以上で編成する混声合唱団。
- ④同声合唱の部…出演人数が8名以上で編成する男声合唱団または女声合唱団。
- ⑤大学職場一般部門では、同一合唱団は1回に限り出演できる。

ウ) 小学校部門

- ①同一校または3校以内の小学校に在籍する児童で編成する合唱団で常時活動し当該正会員連盟の理事長及び支部長が認めた合唱団。合同合唱団の場合は、出演人数について1校は制限しないが、他の学校は8名以内に制限する。
- ②団体名には学校名を入れることとする。
- ③出演団員は1回に限り出演できる。
- ④小中一貫校から出場する場合は、小学校相当学年の児童で編成する合唱団は出場することができる。

- (3) 指揮者・伴奏者・独唱者の出演資格は問わない。ただし、小学校・中学校・高等学校部門の指揮者・伴奏者・独唱者については、当該校長が認めた者に限る。また、指揮者・伴奏者・独唱者が合唱メンバーに入って歌う場合は 8.(2)の資格を満たし、かつ出演人数に加えるものとする。
- (4) 大学職場一般部門には、小学校部門・中学校部門・高等学校部門に加盟する合唱団は出演できない。
- (5) シード合唱団
・前年度、全日本合唱コンクール全国大会の大学職場一般部門でシード合唱団として選出された合唱団は、青森県大会および東北支部大会の審査を受けずに全国大会に出演できる。なお青森県大会および東北支部大会は審査の対象外で出演しなければならない。また、前年度全国大会に出演した時の出演区分は変更できない。
- (6) 出演団体は、県大会・支部大会を通じて編成区分を変更することはできない。

9. 演奏曲目など

(1) 演奏曲・演奏時間

	課題曲	自由曲	演奏時間
中学校部門	ありません	曲目・曲数に制限はありません	演奏開始から終了まで8分00秒を超えてはならない。
高等学校部門	全日本合唱連盟発行「名曲シリーズ」(今年度課題曲掲載)から一曲選択して演奏してください。		【課題曲】制限なし 【自由曲】演奏開始から終了まで6分30秒を超えてはならない。
大学職場一般部門			【課題曲】制限なし 【自由曲】演奏開始から終了まで8分30秒を超えてはならない。
小学校部門	全日本合唱連盟発行「名曲シリーズ小学校版」(今年度課題曲掲載)から一曲選択して演奏してください。		課題曲の演奏開始から自由曲の終了まで7分00秒を超えてはならない。

- ・小学校・高等学校・大学職場一般部門の演奏順は、課題曲、自由曲とする。今年度の「名曲シリーズ」の中から自由曲を選んだ場合、第一曲目を課題曲とみなす。
- ・出演団体は、課題曲と自由曲を全員で演奏して審査を受けるものとする。
- ・演奏開始とは「演奏の最初の音が鳴った時(伴奏楽器の音も含む)」、演奏終了とは「演奏の最後の音が消えた時(伴奏楽器の音も含む)」を指す。舞台への入退場の時間は含まれない。
- ・規定の時間を越えた場合は失格とし、審査対象外とする。

- (2) 県大会・東北支部大会・全国大会を通して、演奏曲目・曲目順・伴奏楽器を変更することはできない。
- (3) 審査用として提出する自由曲の楽譜のコピーは著作権法で禁止されている。但し絶版などでやむを得ずコピーを提出する際は、事前に著作権協会の了解を受け、その許諾のシールを添付したものを提出しなければならない。その場合、著作権料等の手続き・支払いは合唱団ですること。
- (4) 伴奏楽器は自由である。ただし、主催者が準備したピアノ1台以外の楽器を必要とする場合は出演団体の責任において用意し、これにかかる費用は出演団体が支弁しなければならない。
- (5) 8. 参加資格と9. 演奏曲目などの本参加要項の規定に違反したときは出演を停止または入賞を取り消すことができる。

10. 申し込み

- (1) 参加申し込みに必要な書類は次の通りです。

ア) **参加申込書 3部**

イ) **参加負担金納付書 3部**

- ウ) **審査員用楽譜 3部**〔楽譜の表紙に団体名を明記し、演奏箇所がわかるように**インデックス(付箋不可)**でわかりやすく表示してください。コピー楽譜は著作権法で禁止されています。ただし、絶版などのやむを得ない事情がある場合は理由を明記した文書を添付してください。なお、NHK全国学校音楽コンクールに出場する団体のみ、大会前日午後6時から午後8時までに会場の大会本部(2F楽屋2・3)に持参することを認めます。なお、申込後切後の郵送や、大会前日以外の持参は一切認めません。なお、審査員用楽譜が間に合わなかった場合は失格としますので、くれぐれもご注意ください。(※東北支部大会では5部必要になります)

- エ) 自由曲の表紙コピー 1部 [自由曲の楽譜・曲集等から、作詞者・作曲者・曲名等が記載されている表紙、または、目次のページのコピー **余白に団体名を必ず記載すること**]
- オ) 返信用封筒 1部 [長形3号・定型郵便用・A4横三ツ折<横120mm×縦235mm> (できればのりつき封筒) に **94円切手**をはり、住所・氏名(「様」も記入すること)・郵便番号・封筒(表)の左下に合唱団名を明記したもの]

(2) **申し込み〆切 令和2年 7月 2日(木) 必着**

(3) **申し込み先**

◎申し込みに必要なすべての書類の送付先 ※事務局長宅ではありません。

〒030-0123 青森市大矢沢字野田80-2

青森県総合学校教育センター内 熊澤 愛理

(送付の際、伝票記入用の電話番号 017-764-1995)

※「問い合わせ」は事務局長宛にしてください。

(4) **問い合わせ先 ◎申し込み方法や大会についての問い合わせは、下記事務局長宛でお願いします。**

問い合わせは、できるだけ、FAX・Eメールでしてください。

青森県合唱連盟 事務局長 工藤 琢

FAX 017-739-7501 (24時間受付)

Eメール aomoripcl@gmail.com (24時間受付)

電話番号 080-2842-3483 (平日日中は勤務中のため対応不可です。)

- (5) 申込〆切後、「進行表」「出演者要項」「音源申込書」「運営スタッフについて」などを事務局で作成いたします。2017年度から郵送はしていません。代わりに青森県合唱連盟ホームページに掲載いたしますので、出演団体の責任でダウンロードし、熟読の上、必要な申し込みや団員への周知をお願いいたします。ご不明な点がございましたら、お気軽に上記までお問い合わせください。

【掲載予定・・・7月15日(予定が変更になる場合は、ホームページで周知します。)

青森県合唱連盟ホームページ <http://apcl.seesaa.net/>

1.1. 参加負担金

- (1) 青森県大会参加料 [※指揮者・伴奏者・譜めくり除く。プログラム代金を含む。出演者は会場内に入ることは可能]
【中学校】1人あたり700円 【高等学校】1人あたり1,000円 【大学・職場・一般】1人あたり1,200円
【小学校】加盟団体1人あたり200円 未加盟団体1人あたり600円
- (2) 引率者は、出演者と同額とします。
※引率者とは、指揮者・伴奏者・譜めくりを除く、団体関係者(顧問・児童付き添い)・児童・生徒のことです。
なお、原則として一団体につき4名までとします。
- (3) 納入された参加負担金は払い戻ししません。
- (4) 納入後に出演者・引率者が増えた場合は、大会当日に出演者受付で納付してください。
- (5) 著作権料は、包括契約料金の適用を受けていますので、連盟でお支払いします。各団体で参加料以外に、別途納入する必要はありません。
- (6) ゆうちょ銀行(郵便局)備え付けの「払込取扱票」をご使用の上、下記の郵便振替口座に払い込んでください。
- (7) **払込人住所・氏名欄には、必ず団体名をご記入ください。**

(8) **負担金の振り込み 令和2年7月9日(木) 〆切**

振替口座番号 02240-7-120551
青森県合唱連盟

1.2. 出演順

- (1) 今年度の各部門の演奏順は、高等学校→小学校→中学校→大学職場一般(大学ユースの部)、大学職場一般(室内合唱・混声合唱・同声合唱の部)とします。(令和3年度は中学校→小学校→高等学校…の順)
- (2) 出演順は抽選で決定します。7月4日(土)14時～青森市西部市民センター(予定)で行います。
抽選会に参加する団体は、申込書の指定の欄に○を記入してください。抽選に参加しない団体については、代理抽選で出演順を決定します。抽選会場が変更になる場合は、抽選に参加する団体のみお知らせします。
- (3) 列車等の交通事情の都合で特に希望のある場合や出演者が複数の団体に出演している場合は、その旨を申込書の「希望事項」の欄に書いてください。事務局の判断で出演順を調整することがあります。

1.3. 表彰、審査方法、及び東北支部大会への推薦

- (1) 各部門とも、金・銀・銅賞をもって表彰します。
- (2) 総合点上位の団体に次の特別賞を贈ります。
全日本合唱連盟理事長賞〔総合1位〕
青森県合唱連盟理事長賞〔総合2位〕(カップ・持ち回り)
- (3) 3名の審査員が課題曲50点・自由曲50点(合計100点満点)で採点。その得点を審査員ごとの順位におきかえ、リーグ戦で部門内順位を決する「順位による単純リーグ戦方式」(＝東北支部大会と同方式)で審査を行います。
- (4) 審査の区分は、以下の5つとします。
①中学校部門 ②高等学校部門 ③大学職場一般部門 大学ユースの部
④大学職場一般部門 室内合唱・混声合唱・同声合唱の部 ⑤小学校部門
- (5) 東北支部大会推薦団体は表彰式で発表します。
ア) 小学校部門を除く各部門3位まで東北支部大会に推薦できます。ただし中学校・高等学校部門は参加合唱団数の25%、大学職場一般部門は参加合唱団数の40%を推薦できます(小数点以下切り上げ)。
イ) 中学校部門は、上記ア)の代表の中に同声・混声が含まれていない場合、含まれていない方のグループから一団体を追加して推薦できます。
ウ) 高等学校部門は、上記ア)の代表の中にAグループ・Bグループが含まれていない場合、含まれていない方のグループから一団体を追加して推薦できます。
エ) 大学職場一般部門の室内合唱・一般混声・一般同声部門では、上記ア)の代表の中に室内合唱・一般混声・一般同声の団体がそれぞれ含まれていない場合でも、追加して推薦することはできません。
オ) 小学校部門は、今年度東北支部大会はありません。上位1団体を全国大会に推薦します。
カ) 小学校部門を除き、前年度全国大会に出演した合唱団がある場合、全国大会に出演した合唱団数分をその部門からの推薦を追加できます。令和2年度は、中学校部門と大学職場一般部門に各1団体追加して推薦できます。
キ) 東北支部大会の出演順は、閉会式後、支部大会要項をお渡しする時に、大会本部で抽選いたします。なお、大会本部に集まらなかった団体については、事務局で代理抽選をします。
- (6) 全ての部門において、県・支部・全国大会で参加申込人数の下限を下回ることはできませんが、令和2年度大会から、当日やむを得ない理由が起り下限を下回った場合、当該団体からの申請により、青森県合唱連盟理事長が判断して審査の対象として出場を認めることができます。

1.4. 災害等への対応

コンクールの開催にあたり、主催者では地震、台風などの災害、悪疫流行、行政措置等の不可抗力によるコンクール開催を左右する事項に関して、正確な情報を収集し、行政当局の指示に従って判断していきます。また、コンクール開催や参加に関する決定事項は、速やかに各団体にご連絡いたします。

1.5. 免責事項

- (1) 主催者の都合により本行事が中止になった場合を除き、納入された参加料の払い戻しはいたしません。また、交通費・宿泊費等の諸経費は負担いたしません。
- (2) 地震や台風等の災害、悪疫流行、行政措置等の不可抗力によって開催できない場合、納入された参加料の払い戻しはいたしません。また、交通費・宿泊費等の諸経費は負担いたしません。
- (3) 本大会の開催が中止になった場合、東北支部大会・全国大会推薦団体の選考は、当県理事長・副理事長が協議を行い、決定した方法で選考を行います。

16. その他

- (1) コンクールに参加する旅費・宿泊費等の経費は、参加団体の負担となります。
- (2) 入場料は**一般1,000円・高校生以下500円**です。
- (3) 昼食が必要な場合は、参加団体で準備してください。
- (4) 代表者会議は行いません。後日ホームページに掲載する出演者要項をよくご覧ください。
- (5) 会場での録音、撮影は一切禁止です。携帯電話等の電源はお切りください。また、時計のアラームも解除してください。その他、音を出す機器類の会場への持ち込みは一切禁止します。
- (6) 出演団体は当日、出演者受付を行い、会場到着をお知らせください。
- (7) 大会に関わる文書・大会要項・審査結果は、パソコンからインターネットでご覧頂くことができます。
なお、なるべく早くホームページへ掲載したいと思いますが、いつ掲載するかは事前にお知らせできませんので、ご了承ください。青森県合唱連盟ホームページ <http://apcl.seesaa.net/>

17. 運営スタッフ募集について

全日本合唱コンクール青森県大会では、より円滑な大会運営を進めるため、今年度も協力して頂くスタッフ(=運営スタッフ)をコンクール出演団体から募集します。ご協力いただける団体の方は、参加申込書にご記入ください。

18. 音源について

- ・希望する出演団体に音源を販売いたします。申し込みについての詳細は、7月中旬、青森県合唱連盟ホームページに掲載いたします。CDによる販売となります(1枚につき1000円程度の予定(送料込))。
- ・費用の納入方法・・・本番当日、出演者受付の時にお支払い頂きます。
- ・購入される団体の方は、参加申込書に必要事項をご記入ください。一般向けの販売はいたしません。